

図書館

昭和100年展を開催しています!!

今年、令和8年（2026）は昭和元年（1926）から数えて、満100年を迎えます。昭和の時代は、戦前・戦中・戦後復興・高度経済成長を経た激動の時代でした。この時代を通じて得た教えや記憶を振り返り、平成・令和生まれの次の世代へ受け継ぎ、未来へ活かすこととなるよう、全国的にさまざまな取組がなされています。

図書館においても、大垣市立図書館・上石津図書館・墨俣図書館の各館で、昭和時代の大垣市・上石津町・墨俣町に関する資料を展示します。

大垣市立図書館の2階北側通路では、昭和26年（1951）の「大垣市市街図」、写真をもとに戦後の大垣市を紹介しています。3階郷土資料室では、昭和5年（1930）の「大日本職業別明細図」、大垣祭軋や大垣城の古写真等、戦前の大垣市を紹介しています。

上石津図書館では、昭和時代の上石津村への合併から上石津町までの変遷、その後の上石津町の歩みを昭和44年（1969）の「広報かみいしづ」や写真等をもとに紹介しています。

墨俣図書館では、戦前の絵葉書、昭和30年（1955）頃の「墨俣町御案内」等を紹介する予定です。

展示資料



戦前の大垣城（冬）



広報かみいしづ（昭和44年）



墨俣町御案内（昭和30年頃）

展示のご案内

●大垣市立図書館
①場　所：2階北側通路
　期　間：令和8年10月1日（木）～令和9年3月25日（木）
②場　所：3階郷土資料室　展示コーナー
　期　間：令和8年10月1日（木）～12月24日（木）

●上石津図書館
　場　所：展示コーナー
　期　間：令和8年11月1日（日）～11月26日（木）
●墨俣図書館
　場　所：展示コーナー
　期　間：令和8年12月1日（火）～12月24日（木）

本の紹介

昭和100年に関する書籍も出版されています。本から「昭和」を振り返ってみませんか。

書名	著者名	出版社	内容紹介
大垣市の昭和	清水進/監修	樹林舎	戦前・戦中・戦後の大垣の暮らしと風景など、写真とともに振り返る。
昭和100年 今日は何の日	河出書房新社 編集部/編	河出書房 新社	昭和元年から令和まで、「今日」その日に起きた出来事がわかる1冊。
昭和100年×放送 100年音声と写真で よみがえる昭和	保阪正康/著	NHK出版	NHKに残る貴重な音声を二次元コードで聴き、昭和の歴史を追体験できる。戦前編、戦中・占領期編、戦後編の3冊を出版。

「大垣市×SDGsお化け」



大垣市教育委員会
〒503-8601　大垣市丸の内2丁目29
TEL（0584）47-8022（直通）　FAX（0584）82-6385
Email：kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

― 法務省　人権啓発キャッチコピー ―
「誰か」のこと じゃない。

みんなが学び交わり成長する　文教のまち大垣

大垣市教育委員会だより

はぐくみ vol.33

発刊
令和8年
11月

「こどもクールスポット」にご協力いただきありがとうございました!

近年の猛暑の深刻化に伴い、登下校中の子どもたちの熱中症リスクが高まっています。そこで、市では令和8年度の新規事業として、子どもたちが、登下校時に気軽に休憩や水分補給ができるよう、市内の店舗や事業所の皆さまにご協力をお願いし「こどもクールスポット」を設置いたしました。



学校や地域を通じて児童生徒・保護者への周知を行うとともに、日頃から見守り活動にご尽力いただいている「こども110番の家」の皆さまにも、あわせてご協力をお願いいたしました。

おかげさまで、多くの店舗・事業所の皆さまにご登録いただき、10月までの実施期間中、子どもたちが安心して立ち寄れる場所を市内各地に整えることができました。ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

来年度につきましては、6月から10月まで実施する予定です。今後も、子どもたちの安全・安心を守るため、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご協力いただいた店舗・事業所の皆さま（順不同・敬称略）

小松屋
株式会社 桑原材木店
藤田自動車
株式会社 渡部工業所
デイサービス歩み
株式会社金蝶園総本家 本店
赤坂歯科医院
ツチヤ美容院
西日本三菱自動車販売株式会社
イビケン株式会社 岐阜営業所
しずさと診療所
大石電気商会
株式会社岩田印刷
株式会社coco
株式会社ハヤシ自動車
ケアサービスセンターいずみ
株式会社 第一モータース
星ケ丘歯科クリニック
ウエノ美容室
T.room
イビデン産業株式会社整備センター
六甲鍼灸院・六甲接骨院
ビノキオ薬局三津屋店
株式会社島村商会
すのまたファミリークリニック
株式会社種田石油店
川瀬自転車店
高嶋指圧治療所
いづみ美容院
浄勝寺
理容若店
ひろも接骨院
弥生自動車
医療法人D&P 山村歯科クリニック
ほほえみ歯科医院
大垣ガスほのりんプラザ
大垣中川郵便局
にしだ接骨院
大垣室町郵便局
萩野歯科医院
理容カトウ
株式会社日商
徳蔵寺
クレバリーホーム大垣店
大垣設備株式会社
竹の子歯科 小児歯科室
Honda Cars 岐阜中央 U-Select大垣
Honda Cars 岐阜中央 大垣八島バイパス店
Honda Cars 岐阜中央 大垣新田店
Honda Cars 岐阜中央 大垣静里店
ヒコー堂スタジオ
社会福祉法人新生会 サンビレッジ大垣
ニチイケアセンター大垣墨俣
野田屋商店
いせや西村商店
馬渕事務所
樋口商店
ファミリーマート築捨町店
大橋歯科医院
いながわクリニック
Honda Cars 岐阜 大垣寿店
おおた歯科クリニック
ホンダカーズ岐阜 CAR PLAT 大垣店
高橋小鳥店
東海自動車学校
高嶋屋酒店
music room　SORA
株式会社大垣ケーブルテレビ
岐阜日産自動車(株)カーパレス大垣インター
光和株式会社 光和ビル
岐阜日産自動車(株)大垣インター店
岐阜日産自動車(株)大垣西店
岐阜日産自動車(株)大垣万石店
岐阜日産自動車(株)大垣赤坂店
岐阜日産自動車(株)大垣店
川合歯科
まぶち歯科医院
河野写真館
共和工業所
Anchouchou WHAT'S UP
株式会社大広商事
フローラ
ドコモショップ大垣西店
うなはし
すずらん歯科医院
早野屋
ミニストップ大垣外花店
楠彦洋服店
Honda Cars 岐阜中央 大垣禾森店
ウインド原田
有限会社ヤマコメ
くの鍼灸接骨院
株式会社平塚家具
まこと歯科医院
大垣林町郵便局
銀星美容室
(株)田中モータース商会
株式会社K.D.C
タイヤショップいなり大垣
三乃和美容室
高橋美容院
株式会社 セッタ
萩野接骨院
株式会社 弘光舎
株式会社テクノタカギ
セブンイレブン大垣笠木店
わかば歯科
永井自動車工業株式会社
中部タイヤ
やきたてワッフルカワイ
ヘアーサロンナガセ
局南美容室
T'S MOON
墨俣郵便局
サカエ美容院
バーバーズ
株式会社岐大トラックセンター
大垣ケアセンターそよ風
円性寺
医療法人社団早野歯科医院
川口電化
北村歯科医院(神田町)
hiar-house錦
Ruf(ルーフ)
吉田内科
有限会社 多賀精密
ノエビアリリー
TECSタカハシ
安藤音楽教室
岩井歯科医院
杉田歯科医院
有限会社スギノ自動車
アルファン大垣和合インターSS
宝印刷
アルファン青柳SS
ニコニコレンタカー大垣河間町店
大垣フォーラムホテル
アルファン大垣インター西SS
アルファン大垣インター東SS
アルファン中曽根SS
イビデン産業株式会社 配送センター
司寿司
理容クリタ
有限会社 林組
大垣南頬郵便局
水都自動車株式会社
大垣プラスチック工業株式会社
中部ガス設備
特別養護老人ホームサンヴェール大垣
杉山歯科医院
富田歯科医院
康安寺
北村歯科医院(南頬町)
水の杜歯科
有限会社水野自動車修理工場
株式会社 三晃建設
瀬川石材株式会社
フジヤ広告(株)
株式会社 三浦工務店
濃飛倉庫運輸株式会社大垣営業所
新和自動車工業株式会社
マルアイ運輸株式会社
井口商店
大垣久瀬川郵便局
どれっしんぐ
中部交通株式会社
じん接骨院
トヨタカローラネッツ岐阜 大垣南
丸本書店
美濃工研株式会社
グループホームてんじゅ
Silly Putty(シリーパティ)
株式会社カワセ精工
ソルティ大垣1号店
(株)中井産機
株式会社牧野工務店
株式会社三輪酒造
平和自動車株式会社
種田養蜂場株式会社
どるふぃん
みのむしハウスすのまた
おおがき南調剤薬局
ゴールドライフ大東,大東グループホーム,ひだまりライフ大東
大垣市くすのき苑
大垣市商店街振興組合連合会
PALタカハシ
有限会社 スペースデザイン
電パークうすい
ハートサービス中川
ハートサービス長松
ハートサービスデイサービスセンター「ぬくもりの郷」
みちくさのひみつきち
社会福祉法人新生会 脳活リハもやい
了誓寺
恵里真呉服店
山田商店
おおがきファミリア歯科
ままキッチン(子ども食堂)(NPO法人mamaファミリー)
(資)山貞呉服店
酵素倶楽部
坪井自動車鈑金有限会社
ナウヨガスタジオ
坐.ヘアープレイス
橋本博文税理士事務所

・新たにご協力いただける方は、学校教育課（0584-47-8034）までご連絡ください。

総合教育会議

市長と子ども未来共創会議（大垣市版コミュニティ・スクール）について意見交換を行いました



市長と教育委員会は、教育についての施策などを協議する総合教育会議を9月30日に開催し、子ども未来共創会議（大垣市版コミュニティ・スクール）の導入について、意見交換を行いました。

教育委員からは、「大垣市には多くの団体があり『共育て』として地域全体で取り組みやすい」、「一律の運営方法を求めるのではなく、それぞれの地域の実情に応じた柔軟な運営を認めることが重要」、「9年間を見通して支える考え方は、不登校や特別支援など継続して寄り添う点でも良い」、「子どもたち自身の意見を聴き、会議や活動に反映できる仕組みも取り入れてほしい」などの意見が出され、市長と活発な意見交換を行いました。

この会議で出された意見を取り入れながら、「子ども未来共創会議」の導入に向け進めてまいります。

「共育て」と「共育ち」の推進!!

大垣市が進める「共育て」

「共育て」とは、学校・家庭・地域・事業者がつながり、子どもたちをみんなで育てていくことです。

大垣市では、子どもたちが健やかに成長し、安心して子育てができるまちをみんなでつくっていくため、令和7年4月「大垣市こども未来条例」を策定しました。この条例では、「共育て」の推進を目指しています。

共育て

学校・家庭・地域・事業者がつながり、子どもを一緒に育てることです。



「共育て」から「共育ち」へ

「共育ち」とは、子どもの成長を支える中で、大人や地域も学び、成長していくことです。

子どもたちとの関わりや活動を通して、人と人とのつながりが生まれ、新たな気づきや学びが生まれます。そして、学びやつながりがさらに子どもたちを支える力となっていきます。

共育ち

子どもたちの成長を通して、大人や地域も共に育っていくことです。

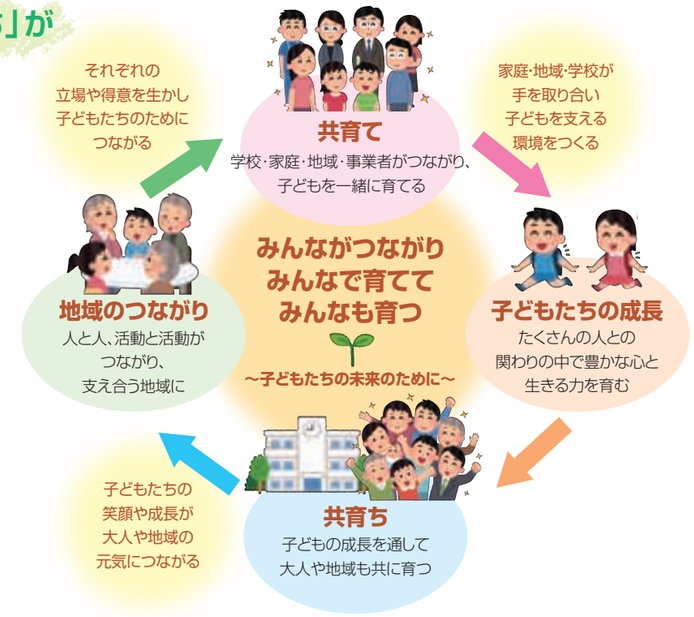


そして、「共育て」と「共育ち」が循環するまちへ

子どもを支えることが、大人や地域の成長につながり、大人や地域の成長が、さらなる子どもたちの成長につながります。

「共育て」と「共育ち」が互いに力を与え合いながら循環することで、子どもも大人も地域も、ともに豊かに育っていくことを目指します。

「共育て」「共育ち」を推進するため、令和9年度から市内全市立学校において、「子ども未来共創会議」を導入します。



子ども未来共創会議を全市立学校に導入します！

「子ども未来共創会議」では、学校と地域が「どんな子どもになって欲しいか」「子どもたちのために、どんなことができるか」を一緒に考えます。

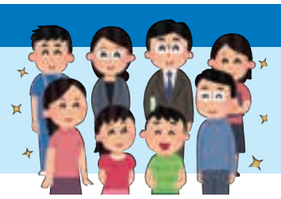
地域の人々の経験や知恵、得意なことを生かしながら、学校と地域が協働して、子どもたちの学びや育ちを支えていきます。「今あるものを生かし、つなぎ、子どもの未来につなげる」それが、「子ども未来共創会議」の役割です。

子ども未来共創会議 4つの特徴

1. 子どもを真ん中に「共育て」と「共育ち」を実現する
2. 学校運営協議会機能と地域学校協働本部機能を一体的に進める
3. 今ある地域活動・組織を生かし、人と人とのつながりづくりを広げる
4. 中学校区を基本に9年間を見通して子どもを育てる
   地域の実情に合わせ、できることをできるところから発展できる

共育て 子どもを地域全体で育てる

共育ち 大人も学び合い、共に成長する



子どもたちの笑顔があふれ、誰もがつながり、支え合うまちへ

子ども未来共創会議とは?

新たな組織を一からつくるのではなく、これまでの「学校評議員の会」を基盤に、地域のさまざまな人や団体、既存の活動など、今ある力を生かし、つなぎながら発展させていきます。

この会議では、大きく2つの話し合いを行います。

一つ目は、「学校運営」についてです。学校運営協議会の役割を果たし、学校運営の方針や地域の課題、育てたい子ども像について「協議」します。

二つ目は、「子どもの成長のためにできる活動」についてです。これは、地域学校協議本部の役割を果たし、学校と地域、人と人、活動と活動をつなぎながら、その実現を支えていきます。

○○学校子ども未来共創会議 コミュニティ・スクール（学校運営協議会機能）＋地域学校協働本部機能

話題1 協議する
学校運営 ＝ 学校運営協議会機能
- 学校運営や地域の課題を共有
- 学校運営方針の承認
- 育てたい子ども像の共有
- 目指す姿や必要な取組を協議

地域にある様々な活動を生かし、つなぎ持続可能なものにしていく仕組み

話題2 つなぐ・支える
子どもの成長 ＝ 地域学校協働本部機能
- 人をつなぐ（地域人材・団体・保護者など）
- 学校をつなぐ（学校と地域・関係機関など）
- 活動をつなぐ（情報共有・調整・支援）

実践する 地域学校協働活動（地域には様々な活動や資源があります）

見守り活動 / 読み聞かせ 学習支援 / 体験活動 キャリア教育 / 地域行事 伝統文化の継承 / 学校支援 ボランティア / 部活動の地域展開

協議と実践を一体的に進める仕組み

期待されること

子どもたちを真ん中に、地域の力を生かしていくことで、子どもたちの学びや体験が豊かになり、地域にも新たな学びやつながりが生まれていきます。

子どもにとっての効果
- 地域とのつながりが深まる
- 見守り続けてくれる大人が増える



学校にとっての効果
- 地域住民との信頼関係が深まる
- 学校運営への理解が進む
- 学校だけでは対応が難しい課題も地域と連携しながら取り組むことが可能となる

地域・活動する人にとっての効果
- 学校を核とした住民同士のつながりが強化される
- 地域活動の活性化と担い手の拡大が期待される
- 組織化により、負担軽減と持続可能な運営となる
- 「誰かのため」が、自分自身の生きがいや喜び・自己実現につながる

・地域から愛される子ども、大垣を愛し続ける子どもが育つ